

2018-09-08

みなさま

IPPNW ドイツ支部の呼びかけへのご賛同のお願い

IPPNW ドイツ支部から、添付文書のような呼びかけが届きました。

核をめぐる世界と日本の状況、とくに2011年3月の福島第一原発事故による自然生態系・生活圏そして人びと、とりわけ子どもたちのいのちと健康への深刻な影響は、今なお続いています。このような被害状況を無視して、オリンピックを開催する計画が進められています。

今後、オリンピックをめぐる報道はますます過熱することが予想されます。

このような時期に核によるいのちと健康について活発な議論を展開しようとの、IPPNW ドイツ支部の提案は、積極的な意味を持っていると考えます。ちなみにドイツ支部の構成員は医師・歯科医師あわせて約 1 万人だときいております。

乳歯保存ネットワーク(PDTN)と株式会社「はは」は、IPPNW ドイツ支部の呼びかけに応えて活動することにいたしました。

貴団体におかれましては、ぜひとも、IPPNW ドイツ支部の呼びかけをご検討の上、ご賛同いただきますよう、お願い申しあげます。

以下、いずれかに丸印をお付けください

() 呼びかけに賛同する

() 賛同しない

コメント：

名前：

あるいは、

団体・グループ名：

連絡先：

FAX: 0 5 8 - 2 9 6 - 3 9 0 3

または、

E-mail:pdmn311@gmail.com 宛にお送りください。

乳歯保存ネットワーク(PDTN)共同代表

株式会社「はは」代表取締役

松井英介